

2026(令和8)年7月21日

「北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他」工事における 受注者のコンクリート品質管理試験での不正行為について

「北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他」工事において、受注者のコンクリート打設時の品質管理試験に係る不正行為を確認いたしましたので、お知らせいたします。

鉄道・運輸機構(以下「機構」)は、下記の通り、「北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他」工事において、2026(令和8)年6月12日に受注者の品質管理試験での不正行為を確認いたしました。

このような不正が発生したことは誠に遺憾であり、コンクリート品質の健全性の確認等の対応を進めております。

記

1. 工 事 件 名 : 北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他
2. 受 注 者 名 : 鉄建・ノバック・生駒・萌州 特定建設工事共同企業体(以下「鉄建 JV」)
3. 本件の概要 :

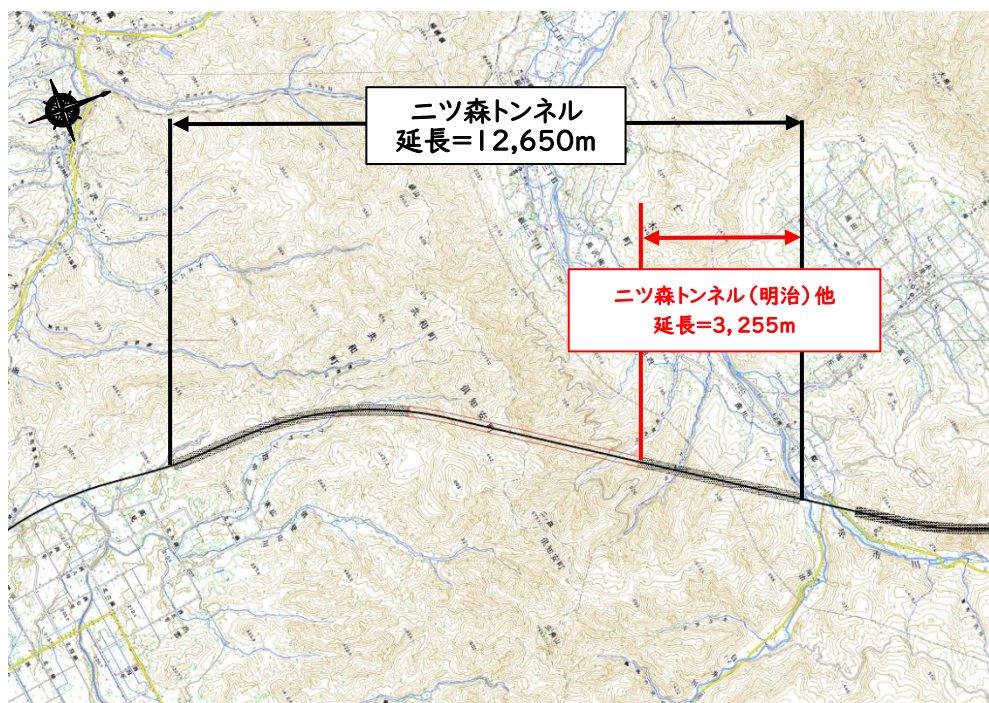
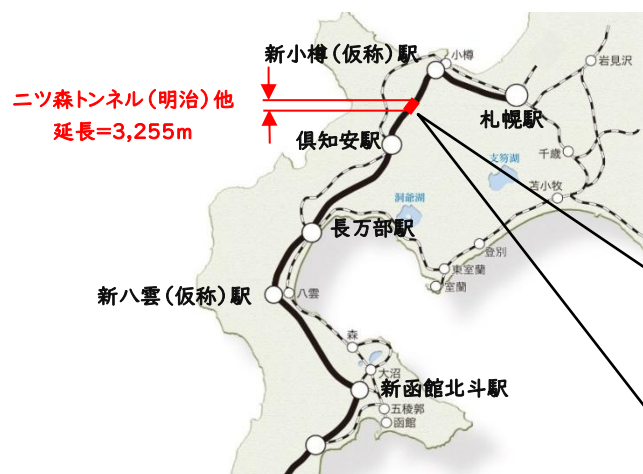
本件は、2026(令和8)年6月12日、「北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他」工事のコンクリート打設時に実施する必要がある、コンクリートの品質管理試験(単位水量試験)において、鉄建 JV 職員による不正行為を当機構が確認したものです。

これを受け、当機構が鉄建 JV に事実関係等の調査を指示したところ、他に2回同様の行為が行われた事実が確認されました(詳細は別添参照)。

4. 機構の対応 :
- ・本工事における打設済みの覆工コンクリート及びインバートコンクリート全箇所品質の健全性に関する確認を進めております。
 - ・本件に関する情報を他の工区にも展開し、他の工区でも同様の事案が発生していないかを確認するとともに、適切な品質管理試験の実施について指導を行いました。
 - ・機構としても引き続き施工管理を徹底してまいります。

<本件に関するお問合せ先>
北海道新幹線建設局 総務部 広報・渉外課
TEL : 011-231-3456
Mail : hokkaido-koho@jrtt.go.jp

○トンネルの場所



【国土地理院地図を基に作成】

○不正行為のあった品質管理試験

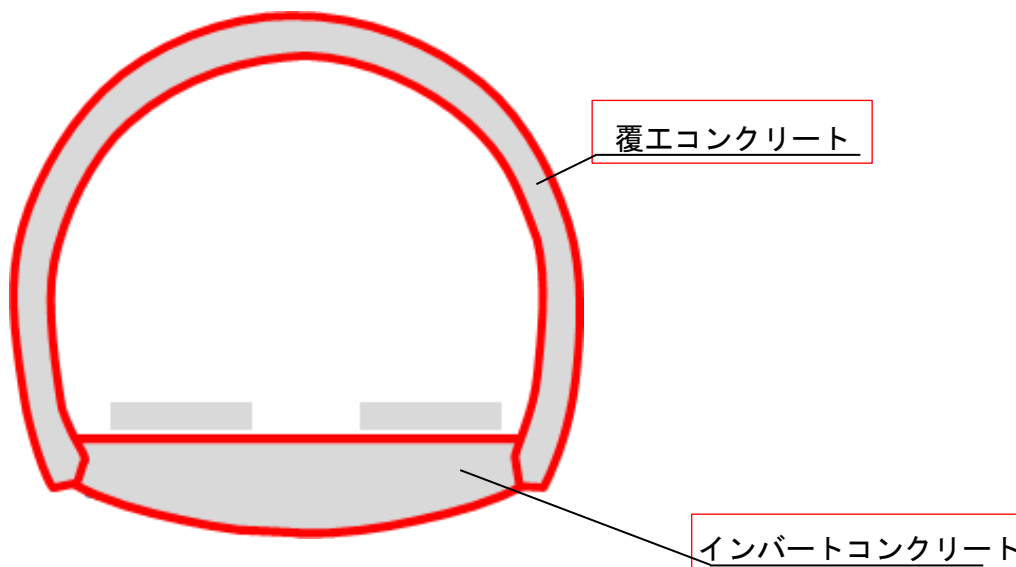
- ・コンクリートの単位水量試験（コンクリート 1 m^3 に含まれる水分量を測定する試験）

○不正行為の内容

- ・本工区では、単位水量の測定方法として、生コンクリート中の空気量の値に基づいて単位水量を算出する方式を採用しており、空気量測定の際に測定器の圧力調整口を操作することで、空気量の値を多く設定し、単位水量が基準値内に収まるよう調整したものの。

○対象の構造物

- ・覆工コンクリート及びインバートコンクリート



○確認に至る経緯

- (「ニッ森トンネル（明治）他」工事について)
- ・ 2026. 6. 12 当機構の現場立会において、鉄建 JV 職員がインバートコンクリートの品質管理試験（単位水量試験）において不正行為を行っていることを現認。
今回の不正行為について鉄建 JV に事実確認の調査を指示。
 - ・ 2026. 6. 15 鉄建 JV より不正行為があった旨の報告。
事象発覚以前のコンクリートの品質管理試験での同様の事象の有無の調査を指示。
 - ・ 2026. 6. 17 鉄建 JV より現在従事している品質管理試験担当者を確認した結果、これまでの覆工コンクリート及びインバートコンクリートの品質管理試験において各 1 回の不正行為があった旨の報告。
他の品質管理試験担当者に対する調査及び当該工区におけるコンクリート品質の健全性に関する調査計画の作成を指示。
 - ・ 2026. 7. 3 鉄建 JV よりコンクリート品質の健全性に関する調査計画の提出。
 - ・ 2026. 7. 7 鉄建 JV より他の品質管理試験担当者を確認した結果、同様の事象がない旨の報告。
 - ・ 2026. 7. 15 事象発覚以前の覆工コンクリート及びインバートコンクリート全箇所の品質の健全性に関する調査を開始。

（北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）について）

- ・ 2026. 7. 1 北海道新幹線の全ての契約工事において、コンクリートの品質管理試験の実施状況の点検開始。
- ・ 2026. 7. 13 北海道新幹線の全ての契約工事において、コンクリートの品質管理試験の実施状況を点検した結果、当該工事を除く全ての工事で品質管理試験に不正がなかった旨の報告を受けた。

（※）鉄建建設株式会社 公表 HP（参照）

<https://www.tekken.co.jp/media/b75f1bb5f500b3526efd51ae5fa0dbbd7a2a3742.pdf>